

代々木病院の理念

ヒューマニズムにもとづく医療・介護の実践

くらしと健康

発行 医療法人財団 東京勤労者医療会 1部60円

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7

TEL 03(3404)7661

E-mail address yo_sosiki@tokyo-kinikai.com

友の会会員は会費に購読料がふくまれています。



2万人がいにいに「原発ゼロ」

明治公園で、原発ゼロをめざす「原発ゼロをめざす7・2緊急行動」の集会在7月2日、開かれました。福島をはじめ、日本全国から2万人が集まり、政府・民主党や東京電力に対して怒りの声をあげました。

午前11時か 鳥島の若者が中心となら行われたブッタさくらんぼ販売が1ス企画で行なわれ、集会開始までに持って来た200キロを完売しました。

☆ 静岡県労働組合評議会(以下、静岡県評) 午後1時からはじめたメイン集会では、代々木病院やたくみ外

原発ゼロをめざす7・2緊急行動 全国から2万人、明治公園に集結

「原発ゼロをめざす7・2緊急行動」の集会在7月2日、開かれました。福島をはじめ、日本全国から2万人が集まり、政府・民主党や東京電力に対して怒りの声をあげました。

「福島はもういらいない」と、元福島県霊山町町長の大橋さんが、福島県農民の声としてうたったえました。そして共産党の志位委員長は「死の灰を安全に閉じ込めておくこと、スリーマイル、チェルノブイリ、そして



「原発はいらない！」と声をあげパレードしました

福島と、人類が3回も経験したことはありませんか。「核燃料を燃やしますと、使用済み核燃料という死の灰のかたまりができて、いらない！いらない！」と力強く声をあげ、原発ゼロをうたったえながら行進しました。

☆ 集会後は2コースに分かれてパレードが行なわれ、「原発についていらない！」という思いをこめ、新ヶ谷」と書くようになったのは、元緑年の者が執筆してまいりました。

「千駄の萱(かや)」がはじまります

代々木病院のある「千駄ヶ谷」は昔、あたり一面茅野原でした。「寛永年間(1624年以降)の頃、日々千駄の茅を刈り取ったことからこの名が起り、正保年間(1644)に千駄萱村と書きまされた。現在の「千駄ヶ谷」と書くようになったのは、元禄年(1688年以降)と伝えられています。」(渋谷区)

ホームページより抜粋) また、「駄」とは馬1頭に背負わせる荷物の量のこと、624年以降)の頃、日々千駄の茅を刈り取ったことからこの名が起り、正保年間(1644)に千駄萱村と書きまされた。現在の「千駄ヶ谷」と書くようになったのは、元禄年(1688年以降)と伝えられています。」(渋谷区)

代表団、原爆・原発 廃止に向け奮闘



渋谷駅周辺を歩き核兵器廃絶をうたったえました

7・1平和行進

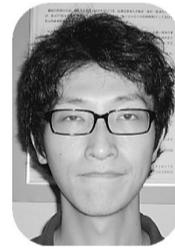
今年も渋谷で原水爆禁止渋谷協議会主催の平和行進が開催され、代々木病院からの参加者も含め約60人が、40



●加藤 翼
たくみ外苑薬局事務

大会参加者の抱負

今年の原水禁大会は、これまでの大会とは違った特別な意味を持つ大会になると思います。言うまでもなく福島原発事故です。唯一の被爆国が今、



●木許裕介
代々木病院事務

唯一の被爆国である日本が今年3月に過ちを繰り返してしま

1945年8月9日、長崎に原子爆弾が投下されました。7万人を超える人たちが亡くなり、今も多くの人々が後遺症などで苦しんでいます。

昨年9月の第65回国連総会では「核兵器禁止条約にいたる交渉の開始を求めるマレーシ

ア案」について、133もの国々が賛成し、核兵器全面禁止へさらに前進しました。

原水爆禁止2011年世界大会(8月7日〜9日、長崎)には、代々木病院、たくみ外苑薬局、代々木健康友の会から6名が参加します。現在、核兵器廃絶にむけ活動中です。



●高橋 顕太郎
代々木病院介護福祉士

何もうかきませんけれど、少しでも戦争の愚かさやみなさんに伝えられるよう勉強をします。その知識を社会に役立てられるよう頑張りますので、ご支援よろしくお願

ました。日本人として恥ずかしいと思うと同時に核の脅威を再認識しました。核について多面的に勉強しに行きたいと考えています。



●下光 彰二
代々木健康友の会

私の父母が広島出身で原爆の目撃者です。広島のことにはよく知っています。いつか長崎の平和公園を訪れたいと思っています。福



今回の東日本大震災



●平川 明雄
代々木健康友の会

友の会の平川明雄です。60歳です。この度原水爆禁止世界大会に参加することになりました。唯一の被爆国日本にとるべき道は、核兵器廃絶、意気高く世界に訴えることです。そして福島原子力発電所の問題で、世界も日本も揺れていますが、自然エネルギーへの転換をすすげるべきです。そういう意味ではすごく重要な大会になるでしょう。

島以後、原子力の難しさや地球への影響を考えさせられます。

千駄の萱

原水爆禁止世界大会に今年も若い職員が参加する。被爆66年目の分科会に「原発」「フクシマ」の文字がある。「うつくしま福島」をこんな形で世界に広げねばならないのがくやし

原水爆禁止世界大会に今年も若い職員が参加する。被爆66年目の分科会に「原発」「フクシマ」の文字がある。「うつくしま福島」をこんな形で世界に広げねばならないのがくやし

▼原発から20キロ圏内の浪江町住民は地震から二日後、突然自衛隊員が家に来て「いますぐに」と着の身着のまま何も持たず避難、その後何ヶ所も避難所を移る生活だ。4カ月が過ぎての一時帰宅では、あれをやってこれを持ち出してと考えていたが、防護服を着て2時間という制限では屋根からの雨漏りをただ見つめ、電気の入っていない冷蔵庫は開けてみるものの即閉めて、持ち出されたのは家族の思い出のアルバムと娘達と作ったピースのウサギさん：避難所に戻っても涙が止まらない：▼いまだに終息の兆しすら見えないのに、原発の運転再開を狙う政府と電力会社は、この人たちが日本の未来に責任を負おうとしているとは決して思えない▼大会から帰ってくる若者と一緒に、ここでできる運動をすすめていこう。(み)